

旅する獅子

伊勢大神楽 総舞見学

伊勢大神楽とは、厄払いの獅子舞(ししまい)と「放下芸(ほうかけい)」とよばれる曲芸を演じながら、1年をとおして西日本各地を巡行する集団とその芸能を指します。この獅子舞を見ると伊勢参詣に代わるとご利益があると信じられ、各地で受け入れられてきました。毎年12月24日に各地を巡行する5つの社中が参集し、三重県桑名市太夫の増田神社で獅子舞と放下芸を奉納します。講社にとって1年を締めくくる行事でもある、この増田神社の総舞をみなさんと一緒に見学します。映像・レクチャー・現地訪問の3本立てで伊勢大神楽に迫ります。

同行講師: 神野 知恵 (人文知コミュニケーター、国立民族学博物館特任助教)

現地訪問: 2022年12月24日(土)

映像視聴・レクチャー・現地訪問の3本をセットでお楽しみいただく企画です。
映像視聴・レクチャーの実施日についてはプログラムをご覧ください。

費用: 12,000円

募集人数: 20名 (最少催行人数15名・先着順)

※お申し込み方法、参加費に含まれる諸費用等の注意事項は裏面をご覧ください。

総舞のフィナーレを飾る「魁曲」 2016年12月24日 撮影: 神野 知恵

step1 映像視聴

みんなの映像をご自宅で!

今年、みんなの映像民族誌の新番組として「それでも獅子は旅を続ける——山本源太夫社中 伊勢大神楽日誌」が加わりました。新番組をはじめ、伊勢大神楽をテーマとするみんなの映像番組3本を、ご自宅でお楽しみいただきます。

●配信期間: 11月25日(金)~12月2日(金)

step2 レクチャー

映像制作・調査の裏側に迫ります!

新番組制作の裏側、伊勢大神楽の総舞について、同行講師であり新番組の監修者でもある神野先生にお話しいただきます。

●話題: 「旅する獅子、伊勢大神楽の一年を追う

~映像取材と総舞見学のよもやま話~

●日時: 12月3日(土) 10:30~12:00

●会場: 国立民族学博物館 第3セミナー室(オンライン配信あり)

step3 現地訪問

一年の総決算。伊勢大神楽 総舞を見学!

いよいよ現地・増田神社で総舞を見学します! 神楽師たちが繰り広げる妙技の数々をお楽しみください。

●開催日: 12月24日(土)

●訪問先: 増田神社(三重県桑名市)



神野 知恵 kamino chie

人文知コミュニケーター、国立民族学博物館特任助教。専門は民族音楽学。日本と韓国をフィールドに門付け芸能、家をまわる芸能を調査するなかで伊勢大神楽に出会う。

ビデオテーク作品「みんなの村に神楽がやって来る!——伊勢大神楽ワークショップの記録」、みんなの映像民族誌「それでも獅子は旅を続ける——山本源太夫社中 伊勢大神楽日誌」を監修。著書に『ブックレット《アジアを学ぼう》(韓国農楽と羅錦秋——女流名人の人生と近現代農楽史)(風響社)がある。

お申し込み方法

参加をご希望の方は、裏面の注意事項等をご確認いただき、みんなの友の会ホームページ内の受付フォームよりお申し込みください。

お電話でも受け付けております。

お申し込みの締切日: 2022年11月15日(火)

イベント詳細、受付フォーム

>> <https://www.senri-f.or.jp/83taiken/>



プログラム詳細、お問い合わせ・お申し込み先は裏面をご覧ください。



「猷燈の曲」での芸者と道化のチャリ師のかけあい



総舞の初めに場を清める「鈴の舞」



「魁曲」のなかで最も難度の高い「差し上げ」の芸を披露
撮影はすべて神野 知恵

プログラム

参加者の方には3つのプログラムをお楽しみいただきます。

▶ step1 映像視聴

お申し込みいただいた方に視聴方法をお送りします。ご自宅で映像をお楽しみください。

配信期間: 11月25日(金)～12月2日(金)

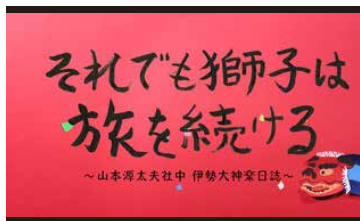
＜ご視聴いただく番組＞ 4桁の数字は番組番号です。

【新作!】「それでも獅子は旅を続ける——山本源太夫社中 伊勢大神楽日誌」7252

・「みんぱく村に神楽がやって来る!——伊勢大神楽ワークショップの記録」1762

・「伊勢大神楽——獅子舞と放下」7124

※番組はみんぱく館内のビデオテークブース、みんぱくシアターでもご視聴いただけます。



みんぱく映像民族誌「それでも獅子は旅を続ける——山本源太夫社中 伊勢大神楽日誌」より

▶ step2 レクチャー

話 題:「旅する獅子、伊勢大神楽の一年を追う
～映像取材と総舞見学のよもやま話～」

日 時: 12月3日(土) 10:30～12:00

会 場: 国立民族学博物館 第3セミナー室

※講義の様子はオンラインでも配信します。お申し込みいただいた方に視聴方法をお送りします。

配信アーカイブ公開期間: 12月3日(土)～12月23日(金)

▶ step3 現地訪問

開 催 日: 12月24日(土)

JR桑名駅集合(10時頃)

公共バスで増田神社まで移動(15分程度)。狭い境内には予約席はありません。
場所取りをしながら総舞の奉納を待ちます。待機時間は**本企画限定の特製オリジナル音声ガイド**をお楽しみください。軽食(昼食)をご持参ください。

12:30～13:30 伊勢大神楽総舞 見学(終了後お獅子に頭を噛んでもらいましょう!)

13:30～14:30 伊勢大神楽講社の方にご挨拶、お話をうかがいます。

JR桑名駅解散(15時頃)

※お礼と伊勢大神楽風呂敷お守りをお持ち帰りいただきます。

※増田神社の総舞は神事芸能です。他見学者の方と譲りあってご参加ください。

※感染症対策のもと、荒天の場合は無観客奉納となります。
荒天時の対応は＜注意事項＞をご確認ください。



注意事項

●映像・レクチャー

・オンラインでの聴講には、パソコンやタブレット等の機器と通信環境が必要です。

●現地訪問

・体験セミナーの参加費には、イヤホンガイド、増田神社までの公共バス運賃(往復)、旅行保険、初穂料(神楽師へのお礼)、聴講料が含まれます。野外での鑑賞となります。昼食(軽食)、防寒具をご持参ください。

・伊勢大神楽講社の設ける感染症対策に則って総舞を見学します。総舞はコロナ禍前に比べ、受入人数や規模を縮小して実施されます。荒天の場合は無観客奉納となります(多少の雨は有観客奉納)。前日正午までに無観客での奉納が決まり、止むを得ず現地訪問をとりやめる場合には、参加費の半額を返金いたします。
・ご入金後、お客さまの都合でキャンセルされる場合には、ご利用いただいたプログラム・日数に応じてキャンセル料がかかります。

お申し込み方法

みんぱく友の会ホームページ内の受付フォームよりお申し込みください。お電話でも受け付けております。後日、お手続きに関する書類を郵送いたします。

お申し込みの締切日: 2022年11月15日(火)

イベント詳細、受付フォーム

>> <https://www.senri-f.or.jp/83taiken/>



※友の会会員ではない方は、正会員(13,000円)もしくは体験会員(4,000円)にご登録ください。詳しくは友の会事務局までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、プログラムを変更・中止する場合があります。また、ご参加の際はマスクの着用や検温等、感染症対策にご協力ください。

お問い合わせ・お申し込みについて

公益財団法人千里文化財団

国立民族学博物館友の会 事務局

TEL 06-6877-8893 (平日 9:00-17:00)

担当 松本、干場



『季刊民族学』でも紹介しました!

家庭学術雑誌『季刊民族学』は友の会の機関誌です。
伊勢大神楽に関する記事が175号に掲載されています。

神野 知恵

「それでも、獅子は旅を続ける
——伊勢大神楽の回憶の記録」

(175号/2021年冬号、発行:千里文化財団)